

# 構造物用塗膜剥離剤

## ペリカンリムーバーシリーズ

非塩素系の水系・溶剤系タイプ

有機溶剤専門メーカーの大伸化学が  
ご提案する剥離剤です。



国土交通省 新技術情報システム  
NETIS 登録 No.KK-170037A

基安労発 0530 第 2 号, 基安化発 0530 第 2 号  
剥離作業湿潤化 準拠品



大伸化学株式会社

Daishin-Chemical.CO.,LTD.

- 背景 -

平成26年5月30日に、厚生労働省より、「鉛等有害物を含有する塗料や掻き落とし作業労働者の健康障害防止について」の通達が出され、鉛等の有害物を含む塗料の剥離作業について、その粉じん対策が厳格に求められております。

それらの剥離作業は、近隣環境への配慮の為、隔離措置された作業場となります。

隔離された作業場では粉じんが高濃度になる為、剥離作業は必ず湿潤化して、行わなければなりません。



有害物質を含む塗膜剥離作業には、剥離剤を使用した工法が有効です。

構造物用塗膜剥離剤 ペリカンリムーバーシリーズ (全6タイプ)

水系	「ペリカンリムーバーアクア」	中性タイプ
	「ペリカンリムーバーアクアDX」	アルカリ性タイプ
溶剤系	「ペリカンリムーバーDX」	標準タイプ
	「ペリカンリムーバーNX蛍光」	標準タイプに蛍光成分を添加したタイプ
	「ペリカンリムーバーECO」	エコタイプ (低臭ナフタレンフリー)
	「ペリカンリムーバーECO蛍光」	エコタイプに蛍光成分を添加したタイプ

特長 (水系)

1. 中性タイプと弱アルカリタイプがあり、塗膜種・環境条件により選定が可能です。
2. 非危険物 (指定可燃物にも非該当) の為、管理が容易です。
3. 増粘成分が配合されている為、液ダレしにくく、垂直面の塗布も容易です。
4. 乾燥抑制剤が配合されている為、夏期でも湿潤状態を維持し浸透を促します。

適用法令と塗装系への適用 (水系)

		アクア	アクアDX
外観			同左 (どちらも白色粘調液体となります。)
pH		中性	アルカリ性
適用法令	消防法	非危険物	非危険物
	労働安全衛生法	有機則	非該当
		特化則	非該当
	毒物劇物取締法	非該当	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)		非該当	非該当
塗膜剥離性	一般用	フタル酸系	○; 剥離可能 (4~12h) ※1
		塩化ゴム系	○; 剥離可能 (4~12h) ※1
		ポリウレタン系	○; 剥離可能 (12~24h) ※1
		エポキシ系	○; 剥離可能 (12~24h) ※1
	橋梁用	A塗装系 ※2 (フタル酸系)	○; 剥離可能 (4~12h) ※1
		B塗装系 ※2 (塩化ゴム系)	○; 剥離可能 (4~12h) ※1
		C塗装系 ※2 (エポキシ・ポリウレタン系)	△; 軟化可能 (12~24h) ※1
	その他	フッ素系 ※3	△; 軟化可能 (12~24h) ※1
無機シリコン系 ガラスフレーク系		×; 剥離不可	

※1・・・カッコ内の数値は、剥離剤塗布から軟化するまでの時間になります。

(軟化時間は塗料種、膜厚、環境温度により異なります。)

※2・・・橋梁用塗装系は「鋼道路橋防食便覧 (平成26年3版)」を参考にしました。

※3・・・フッ素含有量に応じて剥離性は異なり、その量が多いものでは剥離できない場合もあります。

## 特長（溶剤系）

1. 塩素系溶剤を含まず、含窒素系有機溶剤を使用しています。
2. 蛍光タイプ（特許申請中）はブラックライトを照射することで剥離剤自体が発光し、暗所の作業に効果を発揮します。

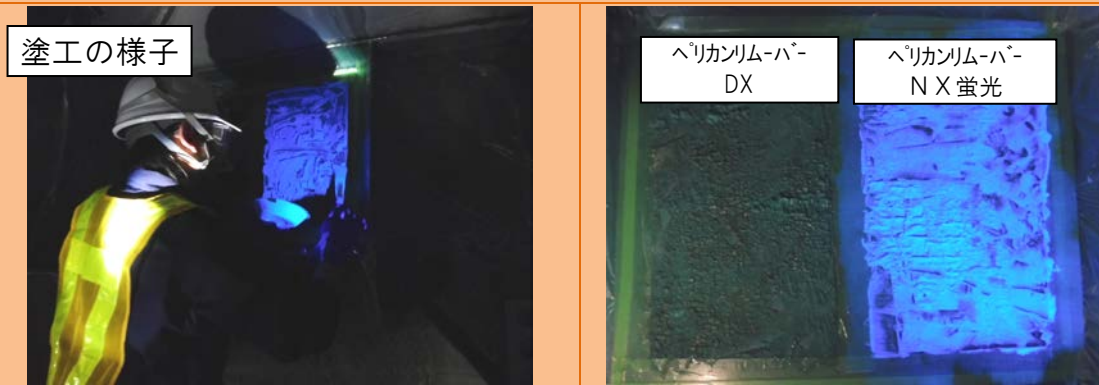
### ハンディブラックライト



蛍光とは、ある物質が特定の光を受けて、可視光（380～750nm）を発する性質のこと。  
 本製品に使用している蛍光剤は、ブラックライト光（紫外線 375nm）を受けて、可視光の短波長（438nm）を発します。  
 使用するブラックライトにはメーカー指定はありませんが、推奨品は、コンテック製（PW-UV943H-04）となります。



### 『橋梁用A塗装系の試験施工写真』



## 適用法令と塗装系への適用（溶剤系）

		DX	NX蛍光	ECO	ECO蛍光	
外観			同左	同左	同左	
pH		中性	中性	中性	中性	
適用法令	消防法	非危険物 (指定可燃物)	同左	非危険物 (指定可燃物)	同左	
	労働安全衛生法	有機則		第3種		非該当
		特化則		第2類物質		非該当
	毒物劇物取締法	非該当		非該当		
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）		該当		非該当		
塗膜剥離性	一般用	フタル酸系	同左	○；剥離可能 (4～12h) ※1	同左	
		塩化ゴム系		○；剥離可能 (12～24h) ※1		
		ポリウレタン系				
		エポキシ系				
	アクリル系					
	橋梁用	A塗装系 ※2（フタル酸系）	同左	○；剥離可能 (4～12h) ※1	同左	
		B塗装系 ※2（塩化ゴム系）				
C塗装系 ※2 (エポキシ・ポリウレタン系)		○；剥離可能 (12～24h) ※1		△；軟化可能 (12～24h) ※1		
その他	フッ素系 ※3	同左	△；軟化可能 (12～24h) ※1	同左		
	無機シリコン系		×；剥離不可			
	ガラスフレーク系					

## 塗装器具への影響

金属類	品種	ステンレス	鉄	アルミ	銅	亜鉛	真鍮	ブリキ
	アクア	○	○	○	△	○	△	○
アクア DX	○	○	○	△	○	△	○	
DX	○	○	○	△	○	△	○	
ECO	○	○	○	△	○	△	○	
ゴム類	品種	天然ゴム	ブチルゴム	ニトリルゴム	エチレンプロピレン	ウレタン	シリコン	フッ素
	アクア	×	×	×	×	×	×	×
	アクア DX	×	×	×	×	×	×	×
	DX	×	×	×	×	×	×	×
	ECO	○	×	×	×	×	×	×
プラスチック類	品種	ABS	PC	PP	PE	PVC	PMMA	PTFE
		アクリロニトリル ブタジエンスチレン	ポリカーボネート	ポリプロピレン	ポリエチレン	塩化ビニル	アクリル	フッ素
	アクア	×	×	○	○	×	×	○
	アクア DX	×	×	○	○	×	×	○
	DX	×	×	○	○	×	×	○
ECO	×	×	○	○	×	×	○	

○；影響なし、△；なるべく使用しない方がよい、×；使用に適さない

※「DX」と「NX蛍光」、「ECO」と「ECO蛍光」の材質への影響は同一になります。

## 施工手順例（水系・溶剤系）

### - 事前確認 -

本施工における既存塗膜の剥離可否や放置時間等を確認する為、事前試験を行うことを推奨します。

### - 塗布 -

リシガン、エアレス、刷毛、ローラー等にて塗布します。

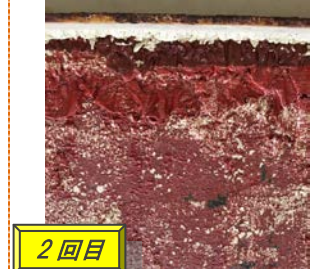
【標準塗布量は、1.0 kg/m<sup>2</sup>】

※詳しくは技術資料をご覧ください。



### - 放置 -

所定時間放置し、塗膜を十分に軟化させます。環境温度は5℃でも軟化可能ですが、10℃以上がより効果的です。



### - 除去 -

スクレーパー等にて掻き落としを行い、適切に剥離塗膜の集積を行います。






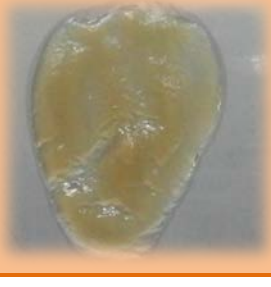
※剥離状況により、  
塗布⇒放置⇒除去を繰り返します。

※保護具（有機溶剤用保護マスク・保護手袋・保護眼鏡等）を着用し、安全対策を講じて下さい。





## 塗布性能（水系・溶剤系）

	塗布直後	3 時間後	備考
水系			<p><b>増粘成分</b> が配合されているので、<b>液ダレ</b> しにくく、垂直面の塗布も容易に行えます。</p> <p><b>乾燥抑制剤</b> が配合されているので、夏期でも湿潤状態を長く持続できます。</p>
溶剤系			



## 荷姿・容量（水系・溶剤系）

荷姿写真			
形態		石油缶	1L ポリ容器
容量	水系	16 kg	1 kg
	溶剤系	18 kg	1 kg

## 取扱い上の注意事項

1. 使用前には必ず安全データシート（SDS）をお読み下さい。
2. 労働安全衛生法【有機溶剤予防規則】に準じた保護具を着用して作業を行って下さい。
3. 次の症状がある場合は、すみやかに医師の診断を受けて下さい。
  - ・皮膚に付着した体調に変化がある場合
  - ・揮発成分を吸い込んで体調に変化がある場合
  - ・目に入り体調に変化がある場合
  - ・誤って飲み込み、体調に変化がある場合



■本社

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 (野村不動産芝大門ビル)  
TEL03 (3432) 4786 (代), FAX03 (3433) 3618

■東京支店

〒343-0851 埼玉県越谷市七左町 4-316  
TEL048 (988) 7606 (代), FAX048 (988) 7607

■大阪支店

〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 3-2-6 (伏見町 KY ビル)  
TEL 06 (6228) 1766 (代), FAX06 (6228) 1767

■名古屋支店

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南 2-14-19 (住友生命名古屋ビル)  
TEL 052 (561) 7601 (代), FAX052 (561) 7505

■福岡営業所

〒810-0042 福岡県福岡市中央区赤坂 1-10-23 (グレースイン赤坂ビル)  
TEL 092 (741) 7223 (代), FAX092 (741) 4095

■仙台営業所

〒980-6007 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 (住友生命仙台中央ビル SS30)  
TEL 022 (217) 1631 (代), FAX022 (217) 1653

■越谷工場

〒343-0851 埼玉県越谷市七左町 4-316  
TEL048 (988) 1122 (代), FAX048 (988) 1124

■兵庫工場

〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治字拝尾 860-26 (福崎工業団地内)  
TEL0790 (23) 0191 (代), FAX0790 (22) 2725

■樹脂カット事業部 (越谷第二工場)

〒343-0852 埼玉県越谷市新川町 1-2-3  
TEL048 (988) 1122 (代), FAX048 (988) 1124

- カタログ改訂履歴 -

2016年12月1日; 第1版  
2017年03月1日; 第2版  
2017年09月1日; 第3版  
2017年12月1日; 第4版

